

# サイバー電子錠

簡単施工で、ICカード認証の「高セキュリティラック」にレベルアップ  
専用ソフトで、顧客ニーズに合わせた「システム自動化」の段階導入が可能



ICカードの認証は  
ブザー音と  
照光ランプで表示



ワンアクションの  
後付け電子錠



カードリーダー 後付け電子錠

- セキュリティで話題の「ICカードによるラック開錠システム」を、ローコスト・短納期で構築できます。
- 「システム自動化」によるデータセンター運用は、顧客サービスの向上と人件費の削減を両立させます。
- 重厚でスタイリッシュなハンドルデザインで、既設ラックの「使い勝手」と「安心感」を損ないません。
- 専用設計のケーブル類は、設置工事での作業に関する事故や負担を軽減します。

## ラック錠監視ソフト [RP47-SSS02]

ラックのリアルな状態が表示可能な専用ソフトで、状況監視を効率的にサポート

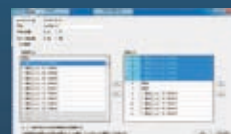
ラックの設置数や  
運用方法に合わせて、  
階層表示が可能です。



### ③安心できる緊急表示

(現在発生している警報ログのダブルクリックで、  
監視画面は対象エリアを即表示)

### ①運用中の変移や異常の状態が一目で判る管理画面



### ②記録に残せる遠隔開錠操作

●ラック名のボタンを押して、ログインのIDとパスワードを入力することで、遠隔での開錠操作ができログが残せます。

緊急時に遠隔開錠操作する時も、ログイン画面のIDとパスワードを入力しないと開錠できません。

### ③ラック列の忠実なレイアウト構築

●ラックのレイアウトを忠実に再現することで、管理担当者と現場担当者の連携し易い作業環境が実現

●「固定⇄移動モード」ボタンの切替で、ラックレイアウト図の容易な移動調節が可能

### ④確実な利用ログの収集

●ログはCSV形式で、月別の専用フォルダーに収納

●開閉ログは「開錠」、「開放」「施錠」、「オートロック」を月別、カードリーダー別で収集

●ラック異常状態の「こじ開け」「閉め忘れ」ログを月別に収集  
ネットワークエラーが発生しても、復旧後に制御機から新たにログ収集を再試行するので、ログ消失の心配がありません。

